

はれと Palette

9月
2026 September
vol.313

今月の表紙写真

瀬戸内市立牛窓北
小学校の3年生が、瀬戸
内市特産のキャベツの種を
播いて苗作り。指先でつま
んだ小さな種から、元気
な芽が出るのを楽しみ
に待っています。



特集

営農振興計画2年目スタート!!
「地域農業の活性化」取組宣言
～持続可能な農業で、地域の笑顔をつくる～

岡山のがんばる農業人をご紹介します

農を担う

西大寺地区 米麦農家

奥山 雄太 さん

10ページ

1

農畜産物の生産振興



重点実施事項①	特色のあるJA岡山米への品種転換と生産拡大	➡ 10月に特集予定
重点実施事項②	需要に応じた麦類の生産振興	➡ 次ページで特集
重点実施事項③	持続可能な地域農業の実現に向けた園芸産地の活性化	➡ 11月に特集予定
重点実施事項④	地球にやさしい環境負荷低減に向けた農業生産	➡ 10月に特集予定
重点実施事項⑤	和牛繁殖経営の安定	



2

販売力の強化と販売体制づくり



重点実施事項①	米の集荷率向上に向けた新たな販売流通の仕組みづくり	➡ 10月に特集予定
重点実施事項②	㊦青果物の集荷率向上とスケールメリットを活かした販売流通	
重点実施事項③	農産物直売所の販売機能の強化と店舗を基軸とした「地域農業の活性化」と「にぎわいの創出」	



3

営農指導体制の充実



重点実施事項①	営農指導の充実による「よりよい営農活動」の実践	➡ 11月に特集予定
重点実施事項②	営農振興計画実践状況の見える化	



営農振興計画2年目スタート!!

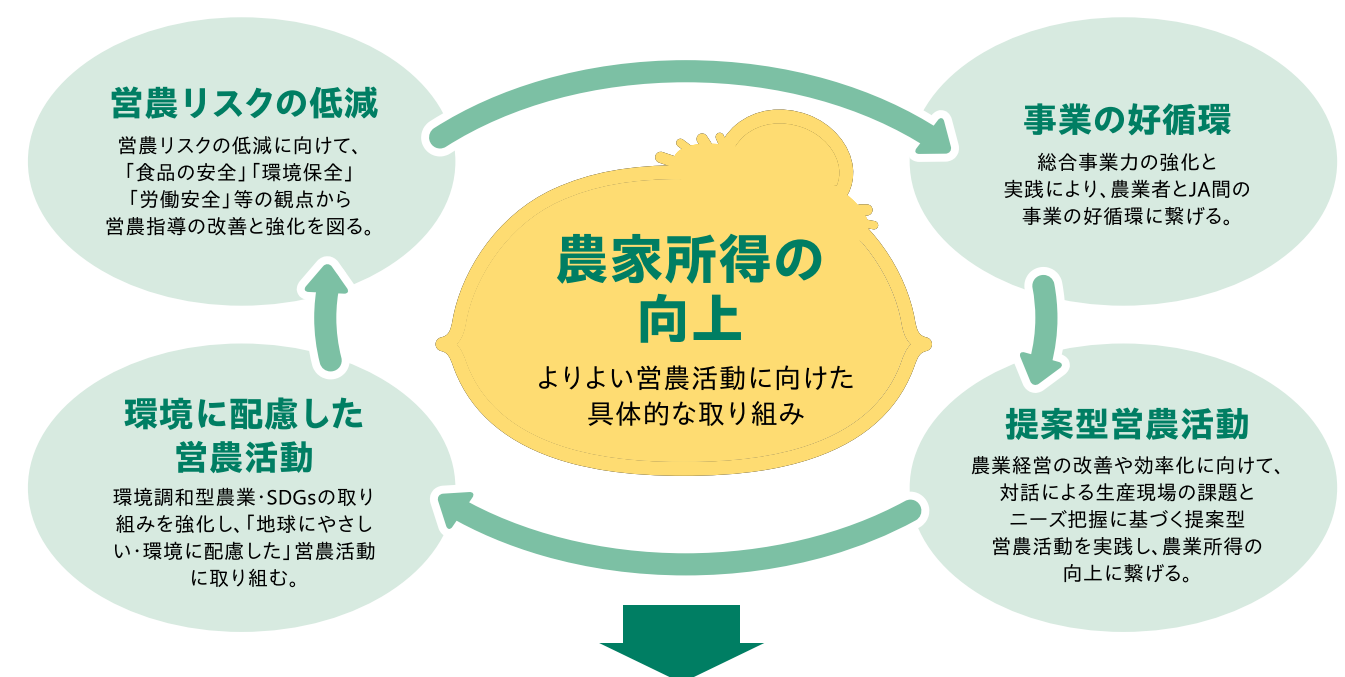
「地域農業の活性化」取組宣言

～持続可能な農業で、地域の笑顔をつくる～

JA岡山は、令和7年度より「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指し、営農振興計画に取り組んでいます。実践2年目となる本年も、組合員・地域とともに歩みながら持続可能な地域農業の実現に向けて取り組んで参ります。今月号から3カ月にわたり営農振興計画の取り組みについて、3つの基本方針の重点実施事項の中からいくつかピックアップして取組内容をご紹介します。

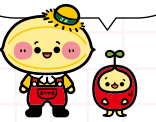
営農振興計画の基本方針策定にあたって

JA岡山では管内農業の現状と課題を把握し、10年後のあるべき姿を見据えて、地域農業の活性化に向けた向こう3カ年の営農振興計画を策定しました。
また、JA岡山では「地域によるこびの種をまく」を经营理念に、人と人を繋げて農業と生活を守る組合員の願いを実現することを使命とし、組合員・地域とともに歩み続ける組織として活動して参ります。



— 基本方針 —





重点
実施事項
②

需要に応じた麦類の生産振興

数値目標等(3カ年)

【小麦粗タンパク
含量目標値】
10.0%以上(確保)

JA岡山は、小麦の高品質安定生産に向けて、グリーンファーム岡山と連携し、生産者に対して粗タンパク含量結果を周知するとともに、個別に実肥等の施肥指導を行っています。JAでは、生産者の現場を訪ね、需要に応じた作付計画の提案、栽培(防除・施肥)の適正化など、本所と各営農センターが連携して実践的な支援を行っています。今回は西大寺営農センターに話を聞きました。

【小麦の年間スケジュール】

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
播種準備	基肥施用	麦踏み・分けつ肥施用		現地講習会		ほ場巡回・赤かび病防除・実肥施用		収穫・乾燥	粗タンパク含量測定	検査
	播種・鎮圧・排水溝設置・明渠掘り・雑草防除等							調整		全農出荷・講習会実施

JAの主な役割は、うどんなどに使用される小麦「ふくほのか」の粗タンパク含量向上と、安定した収量・品質を実現するための技術指導・肥料試験の実施です。どの肥料をどのタイミングで施用すれば粗タンパク含量が向上するか、現地試験を重ねています。

ふくほのかとは？

ふくほのかは収穫期が6月上旬で、田植えとの競合が避けやすく、収量も確保でき、倒伏にやや強く、製麺適性にも優れる品種として、約13年前に選定されました。



今後の展望と課題

について、西大寺営農センター水上センター長に聞きました。

ふくほのかの粗タンパク含量水準は一定程度向上しており、実需側からは「量と質の安定」が求められています。今後も粗タンパク含量水準(10.0%以上)と収量を維持し、量と質の安定を図ることを目指します。

また、生産者のコストダウンにつながる栽培方法(施肥回数削減、環境負荷軽減等)の試験と検証を進め、実用的な提案を行いたいと思います。近年気象条件が変わりやすく、排水対策やほ場条件を考えながらの作付けが重要になってきています。講習会・栽培暦・粗タンパク含量の通知による「見える化」も継続し、生産者の技術向上意欲を維持し高めます。あわせて、高齢化等により実肥の施用が困難となる状況を踏まえ、「実肥を施用しなくても粗タンパク含量が上がるような肥料・施肥体系」を目標にし、生産者の負担軽減と効果維持を両立させる技術を検証します。こうした取り組みを通じて、粗タンパク含量向上だけでなく「維持・安定・コスト低減・高齢化対応」を軸に課題を広げ、未来ある農業の実現に向き合っていきたいです。



西大寺
営農センター
みず かつみ とし お
水上 敏雄
センター長



粗タンパク
含量向上のため
に取り組んで
いること

粗タンパク含量向上のためには **適期に実肥を施用することが必要**とされています

- ライスセンター搬入ロットごとに粗タンパク含量を測定し、データを蓄積する。
- 栽培管理日誌を全生産者から提出してもらい、作業工程と粗タンパク含量の数値を照合し、低粗タンパク含量の原因(実肥の有無・時期ずれ等)を分析する。
- 粗タンパク含量が低い生産者には、「どこを改善すべきか」を検討しながら指導し、適期施肥を助言する。

これらの取り組みの結果や、生産者の方々のたゆまない努力の成果により、現在は粗タンパク含量の全体平均が9.0%台から10.0%へと向上してきています。過去には収量を上げると粗タンパク含量が不足する傾向がみられましたが、実肥施用技術の確立により、粗タンパク含量向上を中心とした指導が功を奏し始めています。実需側からは「今の品質を維持しつつ、安定的に供給してほしい」と要望を受けています。日清製粉によるふくほのかの製粉「晴天ノ絆」、ソフト麺の「福うどん」、コンビニのうどんで採用されるなど、製品化・商品展開が広がっています。



粗タンパク含量を測定する機械



農を担う

自分に挑む農業

新しい挑戦を
ここから！西大寺地区
米麦農家おく やま ゆう た
奥山 雄太さん

平成15年生まれ。
東水田作経営者会議、西大寺雄町研究会、
④青壮年部に所属。
母、姉、弟、妹の5人家族。
㈱夢ファームを経営。
米、酒米、麦を全部で10品種ほど
栽培している。



7月21日、西大寺地区の
奥山 雄太さんに
お話を伺いました。

就農したきっかけは？

もともと農家を継ぐつもりだったので、高校生の頃から手伝いを始め、専門学校で知識を深めてきました。が、当時はとにかく「自分がやらなきゃ！」という気持ちが強かったです。それが最近、仕事の楽しさや、やりがいを実感できるようになってきました。朝のスタートから夜の作業が終わるまで、すべて自分で段取りを組めるようになったことで、仕事がどんどん面白くなっています。

現在は、会社の代表になって4年目、弟と二人正社員として力を合わせて頑張っています。農繁期にはアルバイトのみんなにも頼りながら、切り盛りしています。



「おいしい」と言われることが、日々の作業の原動力と話す奥山さん

父の教える稲に、未来を
拓く若き代表の奮闘記

農業を始めてからは？

農業の技術は、高校生の頃から手伝いをする中で見よう見まねで覚えてきました。が、会社の経営や経理については全くの未経験でした。専門学校の2年生だった当時、体調を崩し入院していた父のもとへ通い、事務所と病院を往復しながら経営を教わりました。学校へ通いながらの毎日で大変な時期でしたが、1年後には父から「もう何も言うことはない」と認めてもらえるまでになりました。

現在は60畝のほ場を守りながら、これまで通りの品種を維持しつつ、変化する環境に合わせるよう工夫をしています。例えば、近年の猛暑に合わせ、高温に強い品種へ切り替えたり、昨年のような米不足の際には食用の米の割合を増やしたりと、気候や社会のニーズを考えながら作付けを行っています。

やりがいを感じるときは？

正直に言うと、農業の作業の中に「これが一番好き」と言えるものは特になくて、トラクターに乗って耕すような単調な作業は、大切だと分かって

いても飽きてしまうことがあります。本来なら冬と春で2回ずつ耕すのが理想ですが、60畝という広大な面積とほ場の数を、限られた人手で回しているため、なかなか思い通りにはいきません。それでも、お客さまから「お米をありがとう、おいしかったです」と言っていたら、やはり「やっていて良かったな」と心から思います。本当にベタですが、この一言に尽きますね。

また、祖父の代から続く我が家のこだわりとして、殺菌剤や殺虫剤を使わない減農薬栽培を続けています。その分、収穫後の選別作業には力を入れており、安全・安心な良いものをお届けするようにしています。

今の自分に何ができるか
麦の栽培面積拡大に向けて

今後の抱負は？

仕事にもようやく慣れてきたので、現在は10畝ほどで取り組んでいる麦の栽培面積を、今後は2倍近くまで広げることには挑戦したいと考えています。

米と麦では栽培方法が全く異なるため、これまで自分にその力量があるのだろうかと不安に思うこともありましたが、しかし今は「自分にはどれだけのことができるだろう」という前向



仕事の電話にすぐ対応できるよう、常にAirPods（ワイヤレスイヤホン）を装着しています。両手使える状態で通話ができるのはもちろん、ノイズキャンセリング機能が騒音対策としても重宝しています。



奥山さんの作った酒米が使用されている
おすすめの日本酒

きな挑戦心が強くなっています。先代から受け継いだ田畑を守りながら、これからも新しい可能性を模索し、より良い米麦づくりに励んでいきたいですね。

聞き手…J A岡山広報担当



お気軽に
お問い合わせ
ください
営農部指導課
☎086(225)3224

冬を迎える前に
根張りを
しっかりと！

営農部指導課 岸野 真美

タマネギについて

タマネギ栽培は、熟期別に早生品種から晩生品種までの種類がありますが、早生品種の方が収穫期が早いことから栽培が容易です。春先に収穫できる葉タマネギや新タマネギは、家庭菜園ならではの新鮮さが味わえます。中生から晩生品種のタマネギは、貯蔵して家庭での常備野菜として重宝します。

苗床の準備

ほ場植え付け10平方メートルあたりおよそ300本の苗が必要で、種子は5〜6ml、苗床は0.5平方メートル準備します。

播種の2週間前までに、0.5平方メートルあたり堆肥を1.5キ、苦土セルカ2号を50g施用し土作りをしておきます。1週間前に化成肥料（JA岡山専用有機肥料等）50gを施用し良く混和し、畝幅100cm、高さ15cmの畝を立て、排水の良い苗床を作ります。

播種と育苗

早生品種は9月上旬、中生品種は9月中旬、晩生品種は9月下旬に種まきをします。約10cm程度の間隔で深さ1cm程度のまき溝を作り、種子は約1cm間隔ですじ播きします。覆土して軽く鎮圧し、たっぷりと灌水し、芽が出るまで水分が切れないように管理します。乾燥を防ぐために、新聞紙や寒冷紗で覆い、およそ1週間経った頃には発芽するので、注意して観察し、芽が出たら覆いを外します。

草丈が7〜8cmの時に混み合ったところを間引いて、化成肥料（JA岡山専用有機肥料等）を苗床0.5平方メートルあたり20g程度追肥をします。条間に施肥し除草を兼ねて株元を手鋤で耕し、土の中に空気を入れます。

苗の準備

種まき後55〜60日で苗ができます。苗を取る前日には十分灌水して、なるべく根や葉を傷つけないように掘り取ります。長さ20〜25cm、茎の太さ6〜7mm程度の苗を選びます（資料1）。

太くて立派な大きい苗を植えると、とう立ちや分球の原因になります。

ほ場の準備

タマネギは連作に強い作物ですが、昨年の残さが病気の発生源になることもあるので、できれば栽培ほ場は変えます。排水性が悪いほ場では病気が発生したり貯蔵中に腐敗する原因となるので、排水性を良くしておきます。

また、タマネギは酸性土壌に弱いので、定植の2週間前に10平方メートルあたり30gの完熟堆肥と苦土セルカ2号等1.2キ施用して、良く耕しておきます。

定植の1週間前にはJA岡山専用有機肥料等を1.2キと、よりりんを600g施用して畝を立てます。うね幅は2条植えで90cm、4条植えで120cmくらいとします（資料2）。

雑草対策、水分保持、地温確保などのためには、マルチ栽培が有効です。マルチをする時は良く碎土して、雨の後など土に十分水分がある時にマルチングします。追

肥はできないので基肥に「たまねぎ専用一発肥料」を使います（資料3）。

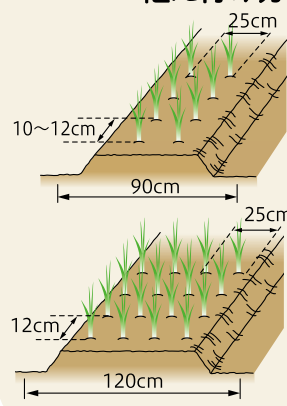
苗の植え付け

植え付け適期は11月上旬から中旬です。植え付けは、条間20〜25cm、株間10〜12cmとし、深さ2〜3cmに植え付け、株元をキュッと押さえます。植え付け後はしっかりと灌水し、スムーズに活着させ、冬を迎える前に根張りをしっかりとさせます。

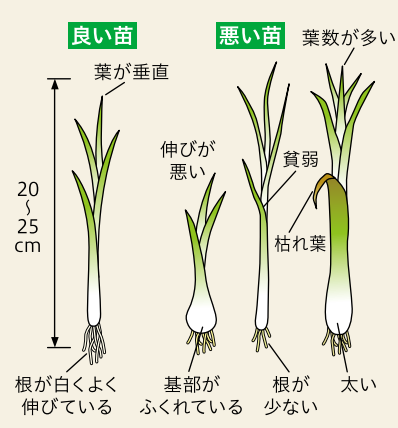
追肥と管理作業

追肥は、早生品種では植え付け30日後と、止め肥を2月上旬に施用します。中生〜晩生品種では、その後もう1回3月上旬を止め肥とします。1回あたり速効性肥料（園芸化成S550等）

資料2 本圃での植え付け方

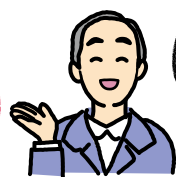


資料1 良い苗の選び方



花き

ルピナス



涼しいところが
好き・・・
のぼり藤

営農部指導課 中川 雄一

ルピナス（のぼり藤）

一面に咲き誇るルピナスの平原、北海道やニュージーランドの観光パンフレットなどには、そこに行つて写真に収めたい憧れの光景があり、我が家の庭の一角にその花を飾つてみたいとなります。秋まき翌年咲き品種は、9月が種まきの適期です。

長い花穂に、藤に似たたくさんさんの花が咲き上がっていくことから「のぼり藤」といわれます。

花言葉は「想像力」「感謝」「貪欲」など、ヨーロッパではルピナスを食べると気分が高揚し想像力が高まるとされたそうです。また、薬草や食用として人に恵みを与える花への感謝の意から、貪欲はこの植物の特性から付いたものと思われれます。

この花の特性など

・南北アメリカなどが原産のマメ科の宿根草です。代表的なラッセルは草丈80cm程度で、品種によっては40cmくらいの矮性から1m以上になるものまであります。

・耐寒性多年草で、苗はマイナス5℃くらいの低温に耐えますが、高温多湿が苦手です。そのため、日本の多くの地域では、前年に育てた苗が初夏に開花したら終わる1〜2年草として扱われます。

・生育適温は5〜20℃くらい、発芽適温は20℃前後、そのため、初夏まきでは昼温が15℃くらいに上がってから、秋まきでは25℃を下回るようになってから種まきをします。

・比較的にやせた土地でも旺盛に生育し、肥料も多く必要としません。酸性土壌は好まないで、植え付ける場所には、野菜づくりと同程度の石灰資材をあら

はじめ施用します。

・排水の良い土壌環境が適しますから、腐葉土などで土作りするとともに、畝立て、排水路の確保をしておきます。日当たりも良いところを好みますが、プランターなどに植えて夏の直射光は避けたいところです。地植えの場合は、開花までの楽しみと割り切る方がよさそうです。

栽培管理（資料5）

○種まき

ルピナスは、ある程度の大きさに生育した苗が冬の低温に遭った後、伸び上がって開花する特性があります。冬になる前に苗を育てるため、冷え込みの早いところでは初夏まきとし、暖かいところでの9月まきも「秋まき可」とされる品種を選び、遅くならないうちにまきましよう。（翌年咲かなかった株はさらに1年過ぎて開花しますが、猛暑を乗り越えなければいけません。）

ルピナスの種は硬いので、一晩、ヒタヒタ水か流水で吸水させると発芽しやすくなります（資料6）。

もう一点、ルピナスは嫌光性種子ですから、暗い条件で発芽します。

9cmポットに用土を入れて、2〜3粒まき、1cmほど覆土します。本葉2〜3枚までに間引いて1本にします。

○定植

植え付け予定地には、腐葉土、石灰質資材などをすき込み、肥料は緩効性化成肥料（JA岡山専用有機など）を10平方メートルに300〜400gほど施用しておきます（資料6）。本葉3〜4枚の頃、畑やプランターなどに植え付けます。

資料5 ルピナスの作業スケジュール

種まき	月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
初夏まき											
秋まき											

■ は種期 ▼ 定植 ■ 開花

翌年開花させるため、秋の冷え込みの早いところでは初夏まきが確実。比較的暖かいところでの秋まきには「秋まき可」などとした品種を選びましょう。「春まき」「高冷地向き」などと言っている品種は秋まきしないようにしましょう。

資料6 施肥例 種の吸水方法

ルピナスの施肥例 (kg/10㎡)

資材名	基 肥	追 肥
腐葉土(堆肥)	30	
苦土セルカ	0.5	
JA岡山専用有機	0.3~0.4	適宜

JA岡山専用有機はチッ素14%



吸水は、流水か
ヒタヒタ水で



追記
日本の厳しい夏が苦手なルピナスですが、好適環境のニュージーランドでは一面の花園が観光名所になっています。その反面、遅く繁茂することによって本来の生態系を壊すと問題になるほどだそうです。もう一つの花言葉は「納得する力」ですが、外来生物の移入は難しいところがあると感じます。

資料3 「たまねぎ専用一発肥料 4kg」



資料4 べと病の越冬罹病株



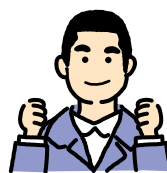
平均気温が15℃になった4月ごろから雨が多い年は、べと病などが多発します。年内から予防を始め、生育の悪い越冬罹病株の抜き取りを行います（資料4）。3月中旬頃から予防殺菌剤を散布すると良いでしょう。

収穫・貯蔵

収穫はタマネギの茎葉が7〜8割倒れてきたら収穫適期です。晴天日が3〜5日続いた後に抜き取り、その後は畝の上で乾かしてから、風通しの良い涼しい所で貯蔵します。

平均気温が15℃になった4月ごろから雨が多い年は、べと病などが多発します。年内から予防を始め、生育の悪い越冬罹病株の抜き取りを行います（資料4）。3月中旬頃から予防殺菌剤を散布すると良いでしょう。

病害虫防除



暑い日が
続くので体調管理
には十分注意
しましょう！

営農部指導課 祇園 将人

今年の梅雨は台風が近づいたこともあり、曇天や雨降りの日、降水量が多い年で、気温は平年並みからやや低く推移しました。梅雨が明けると一気に高温になったように思います。9月になり、涼しくなればいいですが、まだまだ高温が続くと思います。熱中症等に気を付けながら楽しく農作業を行いましょう。今月は先月に引き続きイチジク、ブドウの収穫、梨は上旬から豊水・月末から新高が収穫時期となります。また、月末にはゴールドキウイ（早生キウイ）の収穫が始まります。ヘイワード（果肉が緑色のキウイ）の収穫期は10月下旬以降になるので、間違えないようにしましょう。柿も早いもの（松本早生）は月末には収穫が始まります。昼に収穫すると果実温度が高く、収穫した果実が日持ちしません。高温時は避けて朝の涼しい時間帯に収穫しましょう。

収穫後の管理

どの果樹も、収穫が終わると先月号で説明したとおり礼肥を行い、乾燥するように定期的に灌水しましょう。ひと段落ついたら、我が家の果樹園を見渡してみましょう。樹と樹の間は十分に空いているでしょうか（資料7）。樹は野菜の邪魔をしていないでしょうか。樹と樹が重なり合っている、樹と樹の間が通りにくい、と感じたら間伐・縮伐を考えましょう。

果樹には品目・品種により栽植密度が異なります（資料8）。枝と枝が重なり合うと作業性が劣り、農薬散布をしなくても散布ムラがでやすく、日当たりが

悪くなると糖度が劣りやすくなります。また、株間が狭いと樹が日光を求めて上へ伸び、樹高の高い木になってしまいます。間伐はいつ行っても良いですが、縮伐は基本的にせん定時に行います。縮伐を行う場合には、味・品種等でよく考えて切り縮める樹を決めて行います。せん定まではまだ早いですが、間伐・縮伐は思い切りのいる作業です。どうかををよく考えておきましょう。

栗の収穫について

栗の収穫は品種によりですが、9月上旬～10月中旬となります。栗の木の下草はきれいにしているでしょうか。栗の収穫は皮手袋等をつけて、熟れて落ちたイガから栗を拾います。草が生えていると落ちたイガが分かりにくく、栗に虫も入りやすくなります。必ず草刈り等を行いましょう。また、落ちた栗を何日も放置していても虫が入りやすくなります。こまめに収穫をしましょう。

また、栗はイノシシやシカの大好物です。獣害が心配な地域では、電気柵や金網で対策しましょう。対策ができない、毎年獣に食べられる場合は、獣は人間に見られない夜から早朝にかけて被害することが多いので、出くわさないよう夕方に収穫するようにしましょう。

柑橘の摘果について

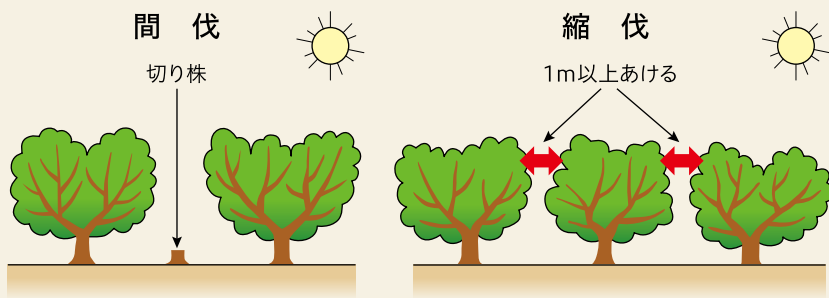
7月に記述させてもらいましたが、摘果作業は行ったでしょうか。9月は仕上げ摘果の時期です。この頃には果実の傷やサイズが分かりやすくなります。

今一度よく確認して、傷果等を摘果しましょう。

レモンの管理について

管内でも暖かい南の方でしか栽培できないレモンですが、栽培している方はよく観察してみてください。果実の着果はどうでしょうか。葉と同じ緑色で分かりにくいですが、多く果実が着果している果実が小ぶりな場合は、早めに肥料（ヨロップ化成S604等）を施用し、

資料7 果樹のせん定



資料8 永久樹の栽植本数

品 目	株 間	10aあたり植付本数
モモ	9m×9m	12～15本
柿	7m×7m	20本
温州みかん(早生)	4m×4m	50～60本
温州みかん(晩生)	5m×5m	35～40本

※一般的な例です。地力によって株間を変えましょう。

しっかりと灌水をします。レモンは甘くなくていい果実です。また暖かい9月上中旬に、肥料と水でしっかりと果実肥大をうながしましょう。
また、国産レモンは緑色の果皮でも流通しています。我が家で楽しむ場合には大きな果実は収穫しても大丈夫ですが、9月は果汁があまり出ない（絞れない）場合があります。10月中旬になると果汁が多くなるので、用途によって収穫時期を考えましょう。

西大寺営農センター今月の推し!

梨を使って

梨の万能ダレで ジンギスカン風炒め



©2017 JA-KYOSAI

材 料 (2人分)

豚(またはラム) 薄切り肉 …… 200g
キャベツ …… 1/4個
タマネギ …… 1/2個
ニンジン …… 1/2本
万能ダレ …… 80cc
サラダ油 …… 小さじ2
塩・こしょう …… 少々

【万能ダレ】

梨 …… 1個
ニンニク …… 5片
醤油(濃口) …… 60cc
料理酒 …… 80cc
みりん …… 60cc
ごま油 …… 小さじ2
塩 …… 小さじ1/2
こしょう …… 少々

作り方

- ① 梨は皮を剥いて芯を取り、すりおろす。ニンニクも皮を剥いてすりおろす。
- ② 万能ダレの材料を小鍋にすべて入れ、一煮立ちさせる。
- ③ 豚肉を一口大の大きさに切り、万能ダレを揉みこみ、10分ほど置く。キャベツはざく切りに、タマネギはくし切りに、ニンジンは短冊切りにする。
- ④ 中火で熱したフライパンにサラダ油の半量を引いて野菜を炒め、しんなりしてきたら塩・こしょうを軽く振り、お皿に盛りつける。
- ⑤ ④のフライパンに残りのサラダ油を足し、中火で豚肉をタレごと炒め、火が通ったら炒めた野菜の上に盛りつけて完成!

フルーティーな梨のタレで
いつもと違うジンギスカンに♪

point /

余ったタレはステーキやハンバーグやサラダにもピッタリ!
冷蔵庫で保管し1週間程度で使い切ってください。

編集後記

あぐろぐらむ



フェリーに乗ってちょっとそこまで

7月7日の七夕、「笑味ちゃん天気予報」の番組収録で初めて前島へ上陸しました。

フェリーで片道わずか5分程の船旅ですが、船の上で海の風を感じると一気に旅の気分になることができました。この手軽さは、忙しい日々を送る方々にぜひ一度体験していただきたい「非日常」です。

今回の収録では、ハロー植田さん、リポーターの古米さんと一緒に、島で育てる冬瓜の生産者のもとを訪れました。海を背景にしたほ場の緑がとても印象的でした。



ハロー植田さんは、その美しい景色をバックに気持ちよさそうに歌っていましたよ♪

この日の収録模様は7月14日に放送されましたが、現在はYouTubeでも配信しております。また、翌日の15日放送分では、前島の冬瓜を使った「冷やしおでん」のレシピを紹介しています。画面越しに、前島の穏やかな潮風と夏の味覚をぜひお楽しみください。 編集担当 馬場 郁衣



公式ホームページ



オンラインショップ
はなやか
オンライン



公式インスタ
JAQKAYAMA.OFFICIAL



公式X



公式
YouTube



広報誌「ぱれっと」意味

水彩画や油絵を描くときに絵具をまぜあわせて色をつくる板のこと。特色ある地域の様々な情報をうまく調和させながら、地域と共に歩むという願いがこめられています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JA岡山は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。